

平 成 2 4 年 6 月 1 8 日
政 策 ・ 総 務 ・ 財 政 委 員 会
配 付 資 料
総 務 局

## 外郭団体等の財産運用に関する相談窓口について

### 1 趣旨

外郭団体等の財産運用に関して、複数の専門家による相談体制を整えることにより、適正な運用ができるように団体を支援・指導します。

### 2 対象

対象は、外郭団体等の指導・調整に関する要綱第 2 条に規定する外郭団体及び関係団体とします。

### 3 相談内容

- (1) 仕組債の売却検討や保有する場合の考え方について
- (2) 団体の財産運用規程の改正案について
- (3) 団体の資金運用方針や新規投資案件について
- (4) その他財産運用に関することについて

### 4 専門家（予定）

- (1) 学識経験者（横浜国立大学名誉教授 浅野幸弘 氏）
- (2) 公認会計士（日本公認会計士協会からの推薦者：青山裕治 氏）
- (3) 監査法人に所属する金融コンサルタント（新日本有限責任監査法人と調整中）

### 5 財産運用相談の実施

- (1) 年 4 回程度横浜市が開催します。
- (2) 外郭団体等は、横浜市に対して財産運用に関する相談を行いたい旨の申し込みを行います。
- (3) 外郭団体等は、事前に団体の財産運用に関する資料を横浜市に提出します。

## 外郭団体等の財産運用規程等の見直し状況

## &lt; 外郭団体 &gt;

団体名	規程等	見直し状況	実施時期	見直し内容	(参考)現在の債券等の投資基準
公益財団法人横浜市国際交流協会	・資産運用規程 ・資産運用委員会要綱	実施済み	要綱 :5月16日 規程 :6月11日	・仕組債等の購入禁止規定の追加 ・運用対象の条件に格付を明記	国債、政府保証債、地方債(格付A以上)
公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー	・資産運用要綱 ・資産運用委員会設置要綱	実施済み	6月1日	仕組債等の購入禁止規定の追加	国債、地方債、円建債券等 (格付の基準なし)
株式会社横浜インポートマート	・資産運用規程 ・資産運用実施要領	実施済み	5月1日	・運用決定体制の明確化 ・取締役会への報告規定の追加 ・仕組債等の購入禁止規定の追加	公共債、社債、金融債、円建外債で、格付A以上
財団法人木原記念横浜生命科学振興財団	・財産運用要綱 ・財産運用実施要領 ・財産運用委員会要領	実施済み	5月7日	・財産運用委員会の設置(財産運用委員会要領の制定) ・仕組債等の購入禁止規定の追加	国債、政府保証債、地方債以外の金融商品は、格付AA以上
社会福祉法人横浜市社会福祉協議会	・資産運用規程 ・資産運用要綱 ・資産運用委員会運営要綱	実施済み	4月24日	・4月開催の資産運用委員会において、今後の運用対象を限定すること(仕組債の購入禁止)を決定し、理事会、評議員会へ報告済	・国債、地方債、政府保証債は格付基準なし ・事業債等は、格付AA以上(2評価機関以上) ・円建債等は、格付AAA以上(2評価機関以上)
公益財団法人横浜市緑の協会	・資産運用要綱 ・資産運用委員会要領 ・資産運用実施要領	検討中	6月中	・仕組債等の購入禁止規定の追加を予定	国債、政府保証債、地方債以外の金融商品は、格付AA以上
財団法人ケーブルシティ横浜	資産運用規程	検討中	7月中	・総務局が示した規程等の雛形をもとに見直しを検討中 ・仕組債等の購入禁止規定の追加を予定	・運用期間5年以下は、格付BBB以上 ・5年超10年以下は、格付A以上 ・10年超は、格付AA以上
公益財団法人帆船日本丸記念財団	財産運用要綱	検討中	6月中	・総務局が示した規程等の雛形をもとに見直しを検討中 ・財産の運用対象を預貯金、国債、地方債に限定する予定	国債、政府保証債、地方債、円建債等 (格付の基準なし)

< 関係団体 >

団体名	規程等	見直し状況	実施時期	内容	(参考)債券等の投資基準
公益財団法人 横浜市老人クラブ 連合会	高齢者健康文化 振興基金運用方針	規程等の作成を 検討中	調整中	・総務局が示した規程等の雛形 をもとに作成する予定	国債、地方債、円建債 券、事業債等で格付A 以上
一般財団法人横 浜市交通局協 力会	作成中	作成中	7月中	・総務局が示した規程等の雛形 をもとに作成中	
株式会社横浜ス タジアム	資金運用規程	検討中	7月中	・仕組債等の購入禁止規定の追 加を予定	国債、政府保証債、地 方債、社債等で格付B B以上

## 仕組債保有団体の貸借対照表上の資産の内訳について

(単位：千円)

	(公財)横浜市 国際交流協会	(公財)横浜観光コンベンションビューロー	(株)横浜インポート マート	(財)木原記念横浜 生命科学振興財団	(社福)横浜市 社会福祉協議会	(公財)横浜市 緑の協会	(財)ケーブルシティ 横浜	(公財)帆船日本丸 記念財団	(財)横浜市 老人クラブ連合会	(財)横浜市 交通局協力会	(株)横浜スタジアム
仕組債	300,000	570,598	900,000	137,600	1,200,000	633,060	3,698,160	600,000	300,000	64,810	8,499,953
内訳	基本財産300,000	基本財産570,598	投資その他の固定資産 900,000	基本財産137,600	よこはまあいあい基金 積立預金700,000 / 福祉 基金積立預金 100,000 / 障害者年記 念基金積立預金 200,000 / 退職給与積 立金200,000	よこはま緑の街づくり 基金633,060	その他の固定資産(開 発者負担金等) 3,698,160	流動資産2,380 / 基本 財産597,620	特定資産(高齢者文化 振興基金等)300,000	市電保存館整備積立資 産64,810	流動資産300,000 / 固 定資産(投資等) 8,199,953
総資産	1,772,265 (100%)	1,564,350 (100%)	10,506,248 (100%)	4,022,489 (100%)	29,248,527 (100%)	6,487,585 (100%)	11,899,604 (100%)	2,100,206 (100%)	643,605 (100%)	1,253,887 (100%)	14,666,232 (100%)
現金・預金	329,697 (19%)	510,372 (33%)	591,404 (6%)	155,566 (4%)	1,928,246 (7%)	2,118,251 (33%)	1,276,898 (11%)	105,119 (5%)	86,315 (13%)	400,043 (32%)	1,428,868 (10%)
国債・地方債等	1,129,390 (64%)	10,049 (1%)		549,109 (14%)	2,503,332 (9%)	2,289,262 (35%)	568,540 (5%)	1,059,049 (50%)	29,994 (5%)	50,000 (4%)	1,500,000 (10%)
仕組債	300,000 (17%)	570,598 (36%)	900,000 (9%)	137,600 (3%)	1,200,000 (4%)	633,060 (10%)	3,698,160 (31%)	600,000 (29%)	300,000 (47%)	64,810 (5%)	8,499,953 (58%)
その他の債券等		101,160 (6%)		83,640 (2%)	822,529 (3%)		5,458,194 (46%)		220,422 (34%)	226,270 (18%)	1,303,054 (9%)
その他(不動産等)	13,178 (1%)	372,171 (24%)	9,014,844 (86%)	3,096,575 (77%)	22,794,420 (78%)	1,447,012 (22%)	897,812 (8%)	336,038 (16%)	6,875 (1%)	512,763 (41%)	1,934,358 (13%)
流動資産	49,695 (100%)	94,288 (100%)	727,056 (100%)	701,605 (100%)	1,396,964 (100%)	858,230 (100%)	3,919,764 (100%)	35,264 (100%)	88,762 (100%)	725,289 (100%)	2,329,151 (100%)
現金・預金	41,611 (84%)	69,047 (73%)	591,404 (81%)	118,113 (17%)	832,974 (60%)	743,486 (87%)	1,255,358 (32%)	4,365 (12%)	84,090 (95%)	265,621 (37%)	1,128,868 (48%)
国債・地方債等								22,347 (63%)			800,000 (34%)
仕組債								2,380 (7%)			300,000 (13%)
その他の債券等					289 (0%)		2,608,242 (67%)		611 (1%)	176,038 (24%)	
その他(不動産等)	8,084 (16%)	25,241 (27%)	135,652 (19%)	583,492 (83%)	563,701 (40%)	114,744 (13%)	56,164 (1%)	6,172 (18%)	4,060 (5%)	283,630 (39%)	100,284 (4%)
固定資産	1,722,571 (100%)	1,470,062 (100%)	9,779,192 (100%)	3,320,885 (100%)	27,851,563 (100%)	5,629,355 (100%)	7,979,840 (100%)	2,064,942 (100%)	554,844 (100%)	528,598 (100%)	12,337,081 (100%)
基本財産	1,528,690 (89%)	979,747 (67%)		771,325 (23%)	3,000 (0%)	14,951 (0%)	170,000 (2%)	1,601,911 (78%)	14,994 (3%)	30,000 (6%)	
現金・預金	99,300 (6%)	297,940 (20%)		976 (0%)	3,000 (0%)			7,349 (0%)		30,000 (6%)	
国債・地方債等	1,129,390 (66%)	10,049 (1%)		549,109 (17%)		14,951 (0%)	170,000 (2%)	996,942 (48%)	14,994 (3%)		
仕組債	300,000 (17%)	570,598 (39%)		137,600 (4%)				597,620 (29%)			
その他の債券等		101,160 (7%)		83,640 (3%)							
その他(不動産等)											
基本財産以外の固 定資産	193,881 (11%)	490,315 (33%)	9,779,192 (100%)	2,549,559 (77%)	27,848,563 (100%)	5,614,404 (100%)	7,809,840 (98%)	463,031 (22%)	539,850 (97%)	498,598 (94%)	12,337,081 (100%)
現金・預金	188,786 (11%)	143,385 (10%)		36,477 (1%)	1,092,272 (4%)	1,374,764 (24%)	21,541 (0%)	93,404 (5%)	2,224 (0%)	104,422 (20%)	300,000 (2%)
国債・地方債等					2,503,332 (9%)	2,274,312 (40%)	398,540 (5%)	39,760 (2%)	15,000 (3%)	50,000 (9%)	700,000 (6%)
仕組債			900,000 (9%)		1,200,000 (4%)	633,060 (11%)	3,698,160 (46%)		300,000 (54%)	64,810 (12%)	8,199,953 (66%)
その他の債券等					822,241 (3%)		2,849,952 (36%)		219,811 (40%)	50,232 (10%)	1,303,054 (11%)
その他(不動産等)	5,095 (0%)	346,930 (24%)	8,879,192 (91%)	2,513,083 (76%)	22,230,719 (80%)	1,332,268 (24%)	841,648 (11%)	329,866 (16%)	2,815 (1%)	229,133 (43%)	1,834,074 (15%)

端数処理の関係で合計が一致しないことがあります。基本財産以外の固定資産とは、退職給与引当金、基金、開発者負担金、固定資産(投資等)等を指します。(株)横浜インポートマートの仕組債には、仕組預金を含みます。(社福)横浜市社会福祉協議会は、一般会計のみ計上しています。

## 横浜スタジアムの建設及び管理運営の概要

### 1 スタジアム建設に至る経緯

横浜公園は我が国における野球発祥の地であり、前身である横浜公園球場は明治 42 年に建設、大正 12 年の関東大震災で崩壊しましたが、昭和 4 年に再建されました。終戦後はアメリカに接収され、市への返還後は「平和球場」として市民に親しまれていましたが、昭和 50 年前後になると、約半世紀の使用で老朽化し、建て替えの必要が生じていました。

また、プロ野球を開催できる新しい野球場を望む声が市民から起こり、当時の飛鳥田市長もプロ野球誘致の希望を持っていたため、市、野球関係者や地元財界人等を含んだ「建設推進協議会」が昭和 51 年に設置され、新球場建設に向けた検討が開始されました。

### 2 スタジアム建設に際しての課題と対応

新球場の建設にあたっては、以下のような課題がありました。

- (1) 都市公園法で建ぺい率が制限されていること(最大 7%)
- (2) 本市に、球場を整備する資金的な余裕がなかったこと
- (3) 横浜公園用地は国有地の無償貸与を受けていたため、私企業が直接使用することは難しいこと

このうち、(1)の課題については、当時公園内にあった武道館は岸根公園に移転、野外音楽堂及び米軍のチャペルセンターは撤去することとし、新球場は逆円錐形として接地部分を少なくし、またグラウンド部分を広域避難場所として位置付けることで建築面積から除外することなどにより解決しました(現在の建ぺい率:6.965%)。

そして、(2)及び(3)の課題を因るため、市民が出資して株式会社を設立し、その会社が施設を建設し、市に負担付き寄付を行った後に管理運営するという、新たな手法をとることとしました。

### 3 スタジアムの建設と管理運営の手法

まず、(2)のスタジアム建設資金の不足を解決するため、「株式会社横浜スタジアム」を設立し、資本金として市民からの出資により 20 億円を集め、借入金等を加えて整備資金に充てることとしました(その後、2度の増資を行い、最終的に資本金を 34 億 8 千万円とすることで借入金を抑制)。

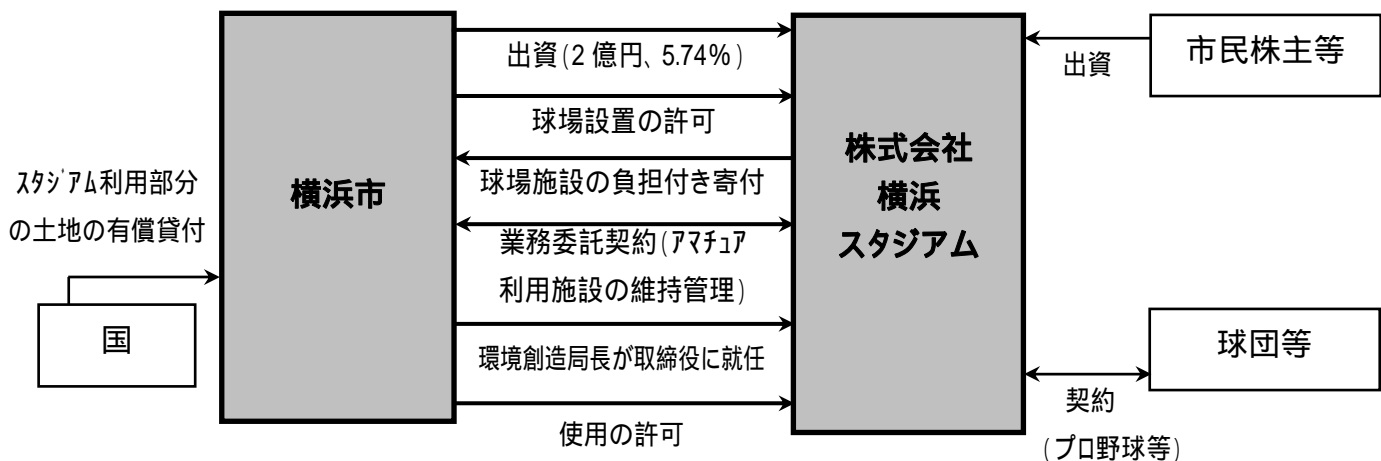
そして、同社が建設した球場施設を横浜市に負担付き寄付を行い、市が法律上の管理主体となった上で、管理業務を同社に委託するとともに、プロ野球興業等の営業活動は市の許可に基づき同社が行うとすることにより、(3)の国有地の問題に対応しました。

出資額等は次のようになっています。

【球場総工費】	52 億 2,800 万円
【資本金総額】	34 億 8,000 万円
【当初資本金 (S52.2)】	20 億円 (市民: 1 口 250 万円を 800 口)
【第 1 回増資 (S53.5)】	9 億 3,000 万円 (マル八、東京放送、フジ TV、建設 JV 11 社)
【第 2 回増資 (S53.6)】	5 億 5,000 万円 (横浜市: 2 億円、朝日放送、横浜銀行)

このような手法を実現するため、市は同社との間で、「横浜スタジアムの建設及び管理運営に関する協定」を昭和 52 年 12 月に締結するとともに、市会で負担付き寄付の受納に関する御議決をいただいた上で、「公園施設の寄付に関する契約書」を 53 年 3 月に取り交わしました。

#### (本市と株式会社横浜スタジアム等の関係)



#### 【参考】「管理運営協定」及び「寄付契約書」の主な内容

##### (管理運営協定)

- 同社は、球場等を建設し、市に寄付する。(第 2 条)
- 市は、球場の公開から 45 年間は球場を廃止できない。(第 3 条)
- 市は、昭和 53 年 4 月からプロ野球等興業のため、同社に球場を使用させる。(第 4 条)
- 同社は、売店の経営、移動販売等を行うことができる(使用料は免除)。(第 6 条)
- 同社は、広告物の掲出、テレビ放映等を行うことができる(使用料は免除)。(第 7 条)
- 同社は、維持補修を自らの費用で行い、付加された物件は市の所有に属する。(第 9 条)
- 同社は、球場施設の維持管理業務等を市からの受託により実施する。(第 10 条)
- 市は、必要と認める事項について、随時報告を求めることができる。(第 13 条)
- 市は、球場の適正な管理運営のため、同社の業務処理に対し必要な助言及び勧告を行い、又は必要な措置をとるよう指示することができる。(第 14 条)

##### (寄付契約書)

- 同社は、球場施設の市への寄付については、次の各号(協定の規定内容)を条件とし、この条件の一部でも満たされなくなったときは、寄付を取り消すことができる。(第 2 条)

## 株横浜スタジアムの収支状況について (H23.2.1-H24.1.31)

## 1 損益計算書の概要 (単位:千円)

項目	金額
売上高	3,123,989
売上原価	2,648,994
売上総利益 = -	474,995
一般管理費	328,982
営業利益 =	146,012

## 2 収入(売上高)の内訳 (単位:千円)

項目	金額	主な内容
球場収入	743,021	公式戦当日券(‘イスターズ’: 407,737)、公式戦年間席(‘イスターズ’: 227,806)、放映・放送料(プロ野球等: 25,320)、その他興行収入(コンサート等: 82,157)
販売収入	1,274,903	立売販売(ビール、弁当等: 351,816)、テナント売店(キャラクターグッズ等: 422,531)、直営販売(菓子、飲料等: 442,481)、その他販売(出店料等: 58,073)
広告収入	928,419	フェンス広告(894,937)、その他広告(カービジョンスポットCM等: 33,481)
業務受託料収入	41,904	市との契約に基づく、アマチュア利用施設の維持管理業務の受託(41,904)
その他収入	135,740	練習料・放映料等行事収入(社会人野球、アマフト等: 95,745)、撮影料(テレビ番組、CM等: 18,546)、テレビ・ラジオブース維持管理料、カービジョン使用料(21,447)
売上高計	3,123,989	

## 3 支出(売上原価及び一般管理費)の内訳 (単位:千円)

項目	金額	主な内容
球場費用	1,174,391	球場使用料(横浜市へ:175,934)、営繕補修費(54,995)、減価償却費(266,368 1)、人件費(190,364)、業務委託費(警備・清掃等:245,661)、球団分配金等(66,666)等
販売費	237,759	人件費(104,102)、減価償却費(9,527 2)、業務委託費(食堂運営等:59,853)、球団分配金(47,619)等
商品売上原価	840,694	販売収入に係る商品仕入高(840,694)
広告宣伝費	311,100	広告収入等球団分配金(広告収入等を‘イスターズ’へ:172,836)、支払手数料(92,251)、業務委託費(31,662)等
その他	26,859	球場使用料(横浜市共催使用料:12,791)、業務委託費(13,757)等
施設利用権償却	58,187	横浜スタジアム施設の専用利用権の償却(58,187)
売上原価計	2,648,994	
人件費	216,448	役員報酬(77,310)、給料及び手当(76,541)、賞与引当金繰入額(14,780)等
賃借料等	39,790	賃借料(16,061)、旅費及び交通費(7,816)、交際費(4,901)、通信費(4,594)等
租税公課	10,436	外形標準課税(10,301)、印紙税(135)等
その他費用	62,300	支払手数料(23,314)、寄付金(東日本大震災等へ:15,187)、業務委託費(4,638)等
一般管理費計	328,982	

1 設備工事負担金(251,672)、車両運搬具(426)、器具備品(11,499)、ソフトウェア(2,771) 2 設備工事負担金(5,455)、器具備品(4,072)

## 【参考】過去5年間の設備投資金額と主な内容 (単位:千円)

年度	H19	H20	H21	H22	H23
金額	426,299	308,217	248,663	240,705	495,138
主な内容	年間席新設等	投光器交換等	場内音響設備改修等	エキスポーション改修等	人工芝張替等

## 株式会社横浜スタジアムの仕組債保有状況

発行体等	格付		購入年月日	期間(1)	取得価額 (簿価):千円	【参考値】時価 (千円)	当初 金利	利率変動 要因	償還 金額	償還 通貨	主なリスク要因				備考					
	取得時	H24.3									発行体の破綻以外 による元本毀損	利率変動	コール条項 (2)	ロックイン、トリガー 条項等(3)						
UBS ジャージ-支店	AA+	A	H17.8.12	20年 *	500,000	3,666,458	3.60% (1年)	前回利率+0.66% -5年CMS	額面 100%	円	なし	金利連動	あり	なし	期間が20年以上 の債券 (同社ではこれら の債券のみを 「仕組債」として 整理している。)					
野村ヨーロッパファイナンスNV	A-	A-	H17.8.23	30年 *	500,000		3.80% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
野村ヨーロッパファイナンスNV	A-	A-	H17.11.21	30年 *	400,000		4.50% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
野村ヨーロッパファイナンスNV	A-	A-	H18.7.12	29年11か月 *	200,000		4.50% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
SGA ソシエテ・ジェネラル・アクセプタンス	AA-	A	H18.7.28	30年 *	200,000		6.00% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
オーストラリア・モモンウェル銀行	AA-	AA-	H19.1.10	30年 *	300,000		7.00% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
ペアー・スターンズ・グローバル	A+	A	H19.1.17	30年 *	200,000		7.00% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
オーストラリア・モモンウェル銀行	AA	AA-	H19.6.14	30年 *	500,000		7.00% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
ノルウェー地方金融公社	AAA	AAA	H19.6.19	30年 *	500,000		7.00% (1年)	円/豪ドル 為替連動	額面 100%	円										
国際復興開発銀行	AAA	AAA	H19.6.19	30年 *	500,000		7.50% (1年)	円/米ドル 為替連動	額面 100%	円										
オーストラリア・モモンウェル銀行	AA	AA-	H20.3.27	30年 *	500,000		5.00% (2年)	円/豪ドル 為替連動	額面 100%	円										
オーストラリア・モモンウェル銀行	AA	AA-	H20.4.24	30年 *	300,000		5.00% (2年)	円/豪ドル 為替連動	額面 100%	円										
国際復興開発銀行	AAA	AAA	H20.10.7	30年 *	200,000		5.00% (2年)	円/豪ドル 為替連動	額面 100%	円										
小計(期間が20年以上のもの)					4,800,000		3,666,458	(差額: 1,133,542 千円)												
みずほ証券 (クレジットリンク債)	Aa3	-	H21.6.16	2年9か月	300,000		3,608,054	1.50%	固定	額面 100%						円	なし	なし	あり	なし
みずほ証券 (クレジットリンク債)	Aa3	Aa3	H21.10.30	5年2か月	200,000	1.55%		固定	額面 100%	円	なし	なし	なし	なし	格付はムーディーズを記載					
みずほ証券 (クレジットリンク債)	Aa3	Aa3	H21.12.22	5年	300,000	1.40%		固定	額面 100%	円	なし	なし	あり	なし	格付はムーディーズを記載					
みずほ証券 (リバースフローター債)	Aa3	Aa3	H22.6.18	10年	100,000	1.30% (3年)		(1.9~2.5%) -円LIBOR	額面 100%	円	なし	金利連動	あり	なし	格付はムーディーズを記載					
ドイツ銀行 (クレジットリンク債)	A+	A+	H22.7.8	2年11か月	100,000	2.80%		固定	額面 100%	円	リンク先(ソフトバンク) の破綻時等	なし	なし	なし						
ロイヤルバンク・オブ・スコットランド (ステップアップ・コーラブル債)	A+	A+	H22.9.14	10年	200,000	1.84% (5年)		固定 (6年目~2.4%)	額面 100%	円	なし	なし	あり	なし						
三菱UFJセキュリティーズ (クレジットリンク債)	A	A	H22.12.7	3年1か月	400,000	1.15%		固定	額面 100%	円	リンク先(メリルリンチ) の破綻時等	なし	なし	なし						
SMBC日興証券 (リバースフローター債)	Aa3	Aa3	H22.12.22	19年3か月 *	500,000	2.40% (5年)		(3.1~4.5%) -円LIBOR	額面 100%	円	なし	金利連動	あり	なし	格付はムーディーズを記載					
ボイジャー (リパッケージ債)	BBB	BBB	H23.7.22	4年9か月	200,000	2.20%		固定	額面 100%	円	リンク先(りそな銀行) の破綻時等	なし	なし	なし						
CACBIG (クレジットリンク債)	Aa3	Aa3	H23.8.31	5年1か月	200,000	2.50%		固定	額面 100%	円	リンク先(全日空) の破綻時等	なし	なし	なし	格付はムーディーズを記載					
SMBC日興証券 (リバースフローター債)	Aa3	Aa3	H23.9.1	19年11か月 *	200,000	2.05% (2年5月)		(2.4~4.1%) -円LIBOR	額面 100%	円	なし	金利連動	あり	なし	格付はムーディーズを記載					
クレディアグリコルCIBファイナンス (クレジットリンク債)	Aa3	Aa3	H23.10.14	5年2か月	100,000	3.60%		固定	額面 100%	円	リンク先(野村ホールディングス) の破綻時等	なし	なし	なし	格付はムーディーズを記載					
シルフリミテッド (クレジットリンク債)	A-	A-	H23.10.27	4年8か月	200,000	3.00%		固定	額面 100%	円	リンク先(バンクオブアメリカ) の破綻時等	なし	なし	なし						
ARLO XIV (リパッケージ債)	BBB	BBB	H23.11.8	3年9か月	99,953 【額面】 100,000	3.02%		固定	額面 100%	円	リンク先(りそな銀行) の破綻時等	なし	なし	なし						
シルフリミテッド (クレジットリンク債)	A-	A-	H23.12.28	4年4か月	500,000	2.60%		固定	額面 100%	円	リンク先(モルガンスタンレー) の破綻時等	なし	なし	なし						
大和証券キャピタルマーケット (クレジットリンク債)	Bbb2	Bbb2	H23.12.16	5年1か月	100,000	3.50%	固定	額面 100%	円	リンク先(丸紅) の破綻時等	なし	なし	なし	格付はムーディーズを記載						
小計(期間が20年未満のもの)					3,699,953	3,608,054	(差額: 91,899 千円)													
合計					8,499,953	7,274,512	(差額: 1,225,441 千円)													

1 期間の右に「\*」がついている債券は、満期日が45年間の横浜スタジアムの管理運営協定の期間を超えるもの(15本、55億円)。

2 コール条項: 一定の条件を満たした場合、発行体が、満期前に当該債券を償還できるという条項

3 ロックイン、トリガー条項等: 株価などの指標があらかじめ決められた水準となった場合に、一定の効果(早期償還等)が生じるという条項